



平成 26 年 5 月 19 日

各 位

会 社 名 那須電機鉄工株式会社  
代表者名 代表取締役社長 那須 幹生  
(コード：5922 東証第二部)  
問合せ先 取締役経理部長 杉村 嘉穂  
(TEL 03-3351-6131)

### 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年3月期において特別損失を計上するとともに、平成25年10月30日に公表いたしました平成26年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上について

##### (1) 関係会社整理損

当社子会社である那須ストラクチャー工業株式会社の解散に伴う一連の費用を関係会社整理損として1億58百万円を特別損失に計上いたしました。

##### (2) 事業構造改善費用

当社と当社子会社である那須工業株式会社の生産設備の集約と重複業務の解消や効率化などを図るため当社の一部事業所を集約したため、事業構造改善費用1億38百万円を特別損失として計上いたしました。

#### 3. 業績予想の修正について

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

|                             | 売上高    | 営業利益   | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------------------|--------|--------|------|-------|----------------|
|                             | 百万円    | 百万円    | 百万円  | 百万円   | 円 銭            |
| 前回発表予想 (A)                  | 20,800 | 20     | △70  | △310  | △26.56         |
| 今回修正予想 (B)                  | 22,400 | 50     | △40  | △700  | △59.98         |
| 増減額 (B-A)                   | 1,600  | 30     | 30   | △390  |                |
| 増減率 (%)                     | 7.69   | 150.00 | —    | —     |                |
| (参考) 前期実績<br>(平成 25 年 3 月期) | 21,281 | 331    | 231  | 73    | 6.33           |

平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

|                             | 売上高    | 経常利益  | 当期純利益  | 1 株当たり<br>当期純利益 |
|-----------------------------|--------|-------|--------|-----------------|
|                             | 百万円    | 百万円   | 百万円    | 円 銭             |
| 前回発表予想 (A)                  | 14,500 | 270   | △1,005 | △86.11          |
| 今回修正予想 (B)                  | 16,000 | 420   | △540   | △46.27          |
| 増減額 (B-A)                   | 1,500  | 150   | 465    |                 |
| 増減率 ( % )                   | 10.34  | 55.55 | —      |                 |
| (参考) 前期実績<br>(平成 25 年 3 月期) | 15,021 | 252   | △593   | △50.85          |

修正の理由

(連結)

通信金物の受注増加により、売上高、営業利益、経常利益は前回予想を上回る見込です。当期純利益につきましては、繰延税金資産を計上出来ない子会社の損失増加に伴う、税金費用の影響と特別損失の計上により前回予想を下回る見込みであります。

(個別)

通信金物の受注増加により、売上高、営業利益、経常利益は前回予想を上回る見込です。当期純利益については、第 3 四半期累計期間に計上した関係会社貸付金貸倒引当金の一部取り崩しと関係会社株式評価損についての繰延税金資産を計上した結果、前回予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上